



北海道医療センターには28の診療科があります。その中で活躍する様々な診療科・診療部門が今取り組んでいる課題や最新の医療知識などをご紹介します。

【リウマチ科】

原因不明の関節痛なら、 北海道医療センターの「リウマチ科」にご相談を！

当院のリウマチ科では、関節リウマチや全身性エリテマトーデス、全身性強皮症、多発性筋炎・皮膚筋炎血管炎症候群といった膠原病や、シェーグレン症候群やベーチェット病などの類縁疾患を専門として治療を行っています。これらの疾患は、関節のみならず身体の多彩な臓器にも影響を及ぼすこともまま見られますが、そのような場合でも、当院他科とのリレーションにより迅速かつ最適な治療をご提案することが可能です。

原因不明の関節痛が、継続的に起こる場合は要注意！

関節リウマチの初期症状は、「節々の痛み(多発性関節炎)」。その後も原因不明の関節痛が継続あるいは増加することが多いです。患者様から原因不明の多発性の関節痛の訴えがある場合は、当科にお電話などでご相談いただければと思います。

当科では、関節MRI(下記画像)やエコー、画像診断、血液検査など様々な方法を用いて、病気の診断や重症度の判定をすることが可能です。治療は、抗リウマチ薬や、免疫抑制剤、副腎皮質ステロイド剤、通院や入院での生物学的製剤・分子標的薬による強力な治療を患者様の状態やご都合・ご要望に合わせて選択させていただいております。治療に伴う合併症や副作用に対しても、関連する診療科と協力し対応いたします。

痛みの理由がわからない…そんなときは 医療センターにご相談ください！

外傷や急な負荷等の誘因のない多発性の関節痛・関節腫脹や、原因不明の発熱が続くとき、発熱・関節痛を伴った末梢神経障害や腎機能障害など膠原病や、類縁疾患が鑑別に挙がる際には、是非一度当科もしくは地域医療連携室へ、ご相談ください。お電話で状況をお聞きしどのようにご対応いただくのが良いか、お伝えいたします。



リウマチ科&
外来化学療法室スタッフ



手関節MRI



3T

MRI

1.5T

氏名・職名 ※写真位置	認定資格	主な専門分野
市川 健司 医長 ※後列中央	日本リウマチ学会リウマチ指導医・専門医 日本内科学会認定内科医	膠原病 及び その類縁 疾患
竹内 理恵 医師 ※後列右	日本リウマチ学会専門医 日本内科学会認定内科医	膠原病 及び その類縁 疾患